

ドセタキセル+カルボプラチ ン+ベバシズマブ療法を 受けられる患者様へ

治療について

この療法は、ドセタキセル(D)とカルボプラチニン(C)とベバシズマブ(商品名；アバスチン)という薬剤を組み合わせて行う治療です。

ドセタキセルとカルボプラチニンは直接がん細胞に作用して、増殖を抑制します。一方、ベバシズマブはがん細胞に延びてくる血管を抑えて、がん細胞に栄養や酸素を与えないようにします。

投与スケジュール 今日（ / ）は サイクル 日目

1日目に3種類の抗がん剤を投与します。
後の20日間を休みとし、21日間を一区切り(1コース)とします。



ここに示したスケジュールは参考であり、
患者さんの状態や副作用によって変更することがあります。

点滴で投与する薬について

デキサメタゾン

パロノセトロン

吐き気、浮腫を予防する薬です。
30分かけて投与します。

ドセタキセル (mg)

抗がん剤です。
60分かけて投与します。

カルボプラチニン (mg)

抗がん剤です。
60分かけて投与します。

ベバシズマブ (mg)

抗がん剤です。
初回90分、2回目60分、3回目
以降30分かけて投与します。

生理食塩液

お薬を洗い流します。
5分かけて投与します。



お薬を続けていくと爪がでこぼこになったり、もろくなりります。
冷やすことで予防できますので、抗がん剤投与前からフローズングローブ・ソックスを着用します。

副作用について

自覚できる副作用

アレルギー反応
急性嘔吐

熱感・かゆみ・動悸などの症状が現れたら、
すぐにお伝えください。

遅発性嘔吐
食欲不振
便秘 倦怠感

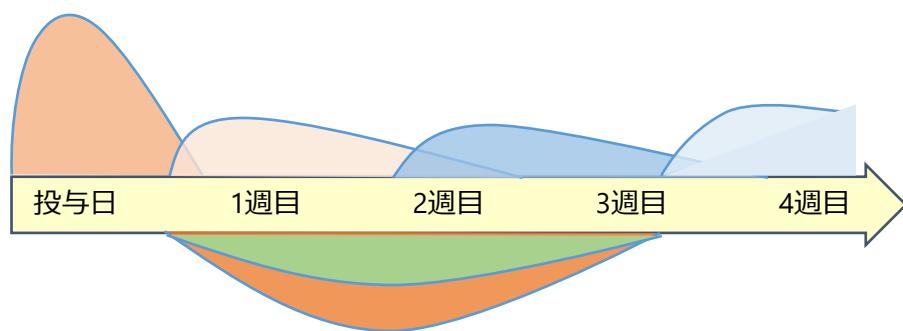
気持ちが悪い時には我慢せずに
申し出てください。他にもお薬があります。

口内炎 下痢

口内炎・下痢・便秘にはお薬が有効です。
遠慮せずに申し出てください。

脱毛 浮腫
味覚の変化
末梢神経障害
爪の変形

髪の毛は、治療終了後半年くらいで
再び生えてきます。
手足のしびれ、感覚が鈍くなるなどの
症状が現れたら、お伝えください。



自覚できない副作用

肝障害 腎障害

白血球減少
血小板減少

感染予防のため、手洗いをこまめにしっかり行いましょう。
38℃以上の発熱がある場合は病院に連絡をして下さい。

その他にも気になる症状がありましたら、
お気軽に医療スタッフまでご相談ください。

ベバシズマブの副作用について

治療の継続に伴い、**高血圧、タンパク尿**がみられることがあります。血圧を下げる薬を使用することがあります。
重篤な副作用として、出血、消化管穿孔、血栓塞栓症などが報告されています。血が止まらない、通常と異なる激しい痛みが生じた場合には、直ぐに病院に連絡してください。

内服薬について



吐き気止め・浮腫予防のお薬です。症状が無くても服用してください。

■ 日本医科大学武藏小杉病院薬剤部

川崎市中原区小杉町1-396 ☎(044)733-5181